

完全側臥位支援クッション ピタットくん90

POINT 1

ビーズが
背中を
優しく保持

POINT 4

次亜塩素酸消毒
対応生地を使用

POINT 2

裏面の伸縮生地が
変形し、身体の
曲線にフィット

POINT 3

自重シートを体の
下に敷くことによ
り、体幹が動いて
も、クッションがず
れにくい



※仕様やデザインは予告なしに変更になる場合があります。

ピタットくん90を推薦します

「姿勢で治る嚥下障害」

日本は世界一肺炎死や窒息死が多い国です。肺炎や窒息の原因として注目されているのが飲み込みの失敗を招く「嚥下（えんげ）障害」です。日本では嚥下障害を治せるか、管理できるかで治療成績が左右されます。嚥下障害治療において姿勢の管理はもっとも基本となる手技です。とくに重度の嚥下障害がある場合は食事時にも横になって過ごす必要があります。その方法は「完全側臥位法」といいます。

完全側臥位法は寝ているうちにツバが肺に入ってしまうこと（唾液誤嚥）の予防にも適しており肺炎治療にも応用ができます。しっかりと姿勢をとって、さらに保っているためには専門的な知識や指導が必要です。ピタットくん90は初めての人でも完全側臥位姿勢を作るのに役立ちます。姿勢が崩れにくいので安全な食事や唾液誤嚥の予防が可能です。ピタットくん90がどこでも効果的な嚥下障害治療を始められるように手助けしてくれるでしょう。

健和会病院 福村直毅

製造・販売



誰もが楽しい食事を

KONAN MEDICAL LABORATORY

POINT 1 自重シートにより、クッションがずれにくい



自重シート（幅300mm長さ600mmの生地部分）に体の一部が乗ると体幹が動いても、クッション部分が自重により押さえつけられているため、クッション自体が動きにくくなります。

POINT 2 次亜塩素酸消毒対応生地を使用

- 唾液、嘔吐、頭髪、薬剤などが生地に付着し、不衛生になった場合、洗濯と消毒ができます。
- ピタットくん90では、0.1%次亜塩素酸消毒対応の生地・発泡ビーズを使用しています。
- 洗濯はぬるま湯で、手洗い後、脱水して下さい。乾燥機を避けて（耐熱75度）日陰干しして下さい。

POINT 3 使用方法

自分で身体を動かせる方



自重シートをベッドの中央に置く。



クッションと自重シートの境目が身体にかかるように体を動かす。



自分では身体を動かしにくい方



自重シートを伸縮生地側に折り曲げる。



折り目を背面とベッドの境にセットする。



自重シートとクッションの間に手を入れて、患者の体の下に手とともに自重シートを敷きこむ。

身体が安定するように、自重シート及びクッションを調整する。※2～3時間おきに体位変換される場合は、自重シートの半分を目安に敷きこんでください。シートが取りにくくなりますので。

半側臥位支持クッション
ピタットくん3060



ピタットくん3060は、
1つのクッションで
30度側臥位と60度側臥位を
サポートします。

注意事項

- 本品は可燃性ですので、タバコなど火気の近くでの使用は十分に注意ください。
- 針やカッターナイフなど、刃物や鋭利な物を本体に使用しないでください。

販売価格

ピタットくん90 8,000 円（消費税・送料別途）

※製品の仕様・価格は予告なく変更する場合があります。

ピタットくん90仕様

サイズ(mm)	幅クッション部280/自重シート300×長さ600×高さ100
材質	布帛(ポリエステル100%)、ニット(ポリエステル100%) ビーズクッション(中材:ポリスチレン、ポリエチレン重合体)
重量	約200g